

シリア考古庁およびフィンランド調査団長ミナ・ロンクヴィスト博士との交渉内容

- 7月17日（月）：シリア考古庁の調査局長ミッシェル・マクディーシ博士より、「フィンランド調査団の調査域と重ならないビシュリ山系地域でシリア・日本のみの合同調査をおこなおう」との提案あり、同意した。上記提案に対し、ロンクヴィスト博士も同意し、情報交換等の今後の研究協力を快諾した。
- 7月19日（水）：シリア考古庁長官バッサム・ジャムース博士に上記の計画を報告し、同意を得た。そして、「早急に申請書を提出するように」との指示を得た。

〈シリアとの合同調査を申請する地域〉

